

野市支所管内より



楽しみながら猟を続けていきたい

かとう けんいちろう
加藤 憲一郎さん(77歳)

香南地区猟友会に所属している加藤さん。
20歳の頃から猟をしており、現在自宅では4匹の猟犬を飼っています。
主な狩猟法としては獲物を四方から囲って射止める「巻き狩り」で行っています。
近年は鳥獣による作物への被害も多く、農業をしている人のためにも猟を続けており、それがやりがいにもつながっているそう。また「猟をしているときは犬が獲物を追って戦う迫力ある姿に魅了されるとともに、イノシシと勝負しているような感覚になって楽しい。趣味として自分も猟を楽しみながら人助けにもなればなお嬉しいです」と加藤さんは話し、今後も自身が続けられる限り、楽しみながら猟を続けていくそうです。

地区担当者より



資料館の展示物

もっと確実な結果にしたい!

高知県立山田高校グローバル探究科1年
ごうら せうた
郷良 聡太さん(16歳)

1年生が行っているグループ探究活動で現在、郷良さんを含めた3人グループは「妖怪を使って山田高校のキャラクターを作る!」というテーマで探究を行っています。
メンバーの案で「妖怪」に目を付け、夏休みには徳島県にある「妖怪屋敷」という資料館で学ぶなど活発的な活動をしました。また、山田高校の生徒や近隣中学校の生徒に山田高校のイメージ調査を行うことで、山田高校に合った妖怪を探しているそうです。
「もともとは妖怪の知識なんてほとんどなかった。でも調べていく中で妖怪に対する見方が変わり、資料館で見た『妖怪は人の心を表すもの』という言葉で妖怪に対する世界が広がりました」と話す郷良さん。また「ここまで調べたことをもっと他の人にも相談しながら確実な結果ができるようにしていきたい。そしてこの経験を来年度の個人探究にも生かしていきたいです」と意欲を話してくれました。

香美 地区から こんにちは

生涯現役

新しいことにも挑戦したい

やまもと こういち
山本 幸一さん(76歳)
よしかわ ゆきえ
吉川 幸恵さん(46歳)

香美市土佐山田町で画家として活動している山本幸一さん、吉川幸恵さん親子。幸一さんは洋画、幸恵さんは洋画の他にもグラフィックや立体などの制作も行っています。
幸恵さんが生まれる前から洋画を描いていた幸一さん。その父に影響され幸恵さんも同じ芸術家の道を志しました。現在、2人は美術文化協会に所属しており、それぞれ全国の展覧会へ作品を出品しています。そして県展をはじめ多くの美術展で受賞を経験しました。また、令和元年には香美市美術館にて「父娘展」と題し2人の展覧会も開催しました。
「生涯現役で活動したい。これからも自由に絵を描き続けていきたいです。今こうやって活動できているのも家族の理解があってこそだと思うので感謝しています」とこれからも絵を描き続ける意欲を見せる幸一さん。また幸恵さんも「同じことをずっと続けることはなかなか難しいことだと思う。それでも自分は子どもの頃から絵を描くことが好きで創作を続けてきたことが自分の自信につながっています。最近では少しずつ評価もされてきたのもっと新しいことにも挑戦していきたいです」と話してくれました。

土佐山田支所管内より



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 土佐山田支所管内 農産物で選手を激励



贈呈式の様子。

12月9日、香美地区と土長地区は全国高等学校駅伝競走大会に出場する山田高校女子駅伝部と高知農業高校男子陸上競技部に農産物を贈呈しました。この取り組みは平成18年から地域に根ざした協同組合として、地元の特産物で選手の健闘を支援しようといわれています。今年もそれぞれの地区からやっこねぎやユズ、米など15品目の農産物が手渡されました。山田高校の穂岐山芽衣キャプテンは「頂いた農産物をたくさん食べて体調を整え大会に挑みたいと思います」と決意表明してくれました。

3 香北支所管内 小学生が「物部ゆず」でユズしぼり体験



この体験は学年PTA行事として実施されました。

11月24日、「物部ゆず」を使用したユズしぼり体験が大宮小学校の2年生19人と保護者を対象として行われました。体験では、2班に分かれて行われ、家族でユズ約20個をユズしぼり器を使い搾汁しました。搾汁したユズは2合瓶1本分になり、児童らは瓶にそれぞれ手づくりのラベルを貼って持ち帰りユズを楽しみました。参加した児童からは「しぼるの思ったよりも力がある」「普段やらないことだから楽しい」などの声も聞かれ、親子で協力して作業が行われました。

6 地区本部 毎年恒例の干支の折り紙教室



先生に教わりながら折り紙を楽しみました。

助け合い組織かがやきは12月12日、野市支所2階にて折り紙教室を実施。今年の干支である「巳」の作品を制作しました。講師には、開催1年目から教えていただいている上田雪枝さんを迎え、会員は「毎年飾るのが楽しみ」「こは折ってのりで貼り付けるがよ」など参加者同士で声を掛け合いながら楽しみ、最後には先生を囲んで集合写真も撮りました。この活動は今年で9年目。会員は十二支を完成させることを目標に毎年楽しく取り組んでいます。

4 地区本部 親子農業体験事業「ちくくとふあ〜む」



ジャガイモ掘りを楽しむ参加者。

12月8日、青壮年部土佐香美本部は親子農業体験事業「ちくくとふあ〜む」を開催。高知県内の親子10組が参加しました。今年にはジャガイモの収穫を体験した他、重さ当てクイズなどのゲームが行われ、ゲームの勝者には香美地区の特産品であるメロンやスイカなどのプレゼントがありました。その他にもニラのそぐり体験や収穫したジャガイモの袋詰めなどを体験し「普段できないことができて楽しかった」「ジャガイモがたくさん収穫できて良かった」と参加者は話しました。



石井さんと介助犬のロイが講演をしてくださいました。

1 地区本部 介助犬の理解を深めるために

11月29日、JA高知県香美地区とJA共済連は、吉川小、赤岡小、赤岡中の児童・生徒127人を対象に「ガンバレ！ 介助犬！ JA共済はたらくワンワンランド」を開催しました。この取り組みは交通安全教育の一環として介助犬育成支援の輪を広げるために行われており、香美地区管内で開催するのは5年ぶりです。介助犬とは、手足が不自由な人の日常生活をサポートし社会復帰をお手伝いする犬のことで現在全国に59頭います。講演ではまず、日本介助犬協会の後藤優香さんが紙芝居を使いながら介助犬について説明。その後介助犬と生活をしている石井勝己さんが普段どのような暮らしをしているのかなどを演劇しながら説明し、生徒たちは真剣に話を聞いていました。参加した生徒は「生活する中で介助犬を見かけたときは静かに見守ります」と介助犬への理解を深めました。講演の最後には香美地区信用共済部宮内部長らから介助犬をテーマにした絵本の寄贈も行われました。



野市支部 講師：サント企画。参加者11人。吉川支部 講師：濱口節子さん・涼子さん。参加者18人。土佐山田支部 講師：大石千賀さん。参加者23人。

2 地区本部 年末恒例 フラワーアレンジメント教室

女性部土佐香美地区の野市支部、吉川支部、土佐山田支部は12月下旬にそれぞれの会場でお正月用フラワーアレンジメント教室を開催しました。野市支部と吉川支部で毎年行われているこの教室。2支部に加えて今年には土佐山田支部でも開催しました。それぞれの支部が講師の方を招き、習いながら思い思いに正月花を生けました。参加者からは「毎年楽しみにしているので今年も生けることができて嬉しい」「先生に生けるポイントを教えてもらうことができた。早く家で飾りたい」などの声が聞かれました。

あなたもチャレンジ！ 家庭菜園

えいのう〜

役立つ！
得する！
情報

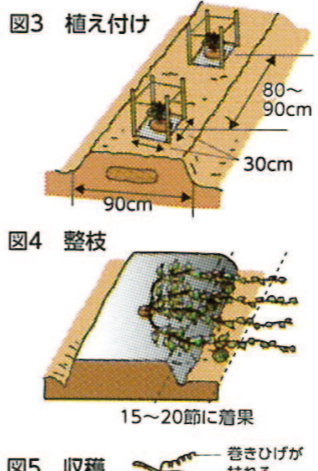
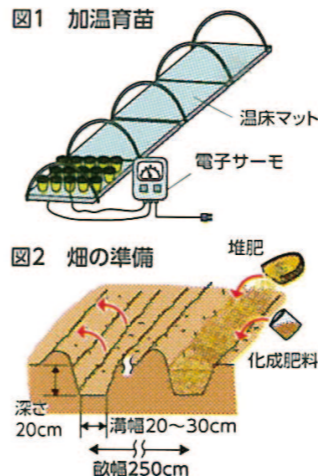
小玉スイカ 甘みが強く手頃な大きさ

スイカはアフリカ南部のハリ砂漠が原産のため、高温、強い光と乾燥を好むものが取れます。中間地では温床内で3、4月に種をまき、7、8月に収穫します。生育と病気に強い接ぎ木苗が市販されており、利用すると便利です。

【品種】家庭菜園では重さ2、3kg程度の小玉スイカがおすすめです。赤肉球形では「姫甘泉」（丸種、「紅しずく」「タキイ種苗）、「紅」だま「サカタのタネ」など、赤肉精円（だんご）形では「姫まくら」（丸種、「マダーポール」「ワイルドマンみかど）などがあります。

【種まき】温床マットなどで25〜30℃に加温したトンネル内（図1）で培養土を詰めた90ポリポットに3粒ずつ種をまきます。本葉が出始めた頃には夜温15〜20℃に下げます。その後、良い苗を残し間引いて1本にし、本葉4、5枚の苗にまで育てます。

【畑の準備】植え付け2週間前までに1平方メートル100



0g程度の苦土石灰を散布し、土とよく混ぜておきます。次に、畝幅250cm、深さ20cmの溝を掘り、この溝1平方メートルあたり化成肥料（NPK各成分10%、100g）と堆肥2kgを施します。この溝を中心に土を戻して幅90cm、高さ10cm程度のヘッド（栽培床）を作り（図2）、畝ルチを張り（図3）ます。

【植え付けと保温】風のない暖かい日に、深植えにならないよう株間80〜90cmに植え付けます。植え付け後は保温と風よけのために、ビニルで30cm角の「あんどん」やドーム状のホットキャップをかぶせます（図3）。あんどんの中が蒸気だらけになったら取り外します。

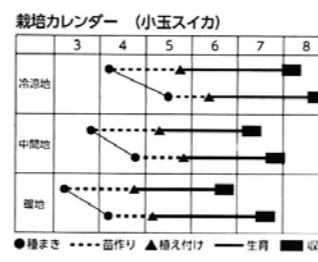
【整枝・敷きわら・追肥】本葉が、6枚で摘心し、強い子づる4本を伸ばします。つるが伸びていく場所にわらやつるが絡むシートを敷き、つるを片方に振り回して重ならないように配置します（図4）。つるの長さが50cm程度と果実が卵大程度になると、1株当たり化成肥料50g程度をつ

る先に散布します。

【人工赤配・摘果】強い子づる3本に着果させるため、親づるから数えて15〜20節目の雌花全てに交配します。早期（9時〜夕まで）に雄花を切り取り、花粉を雌花の柱頭にすり付けます。このとき、交配した雌花の近くに交配日を記したラベルを付け、収穫適期の目印にします。果実がこぶし大のときに変形果を摘果し、各つる1果、計3果、取りを原則とします。

【病害虫の防除】葉葉が日中しおれ、茎が割れるる割れ病には、接ぎ木苗を使います。うどんこ病、アブラムシ、ハダニなどが発生したら登録農薬で防除します。

【収穫】小玉スイカは開花後（交配後）35〜40日で熟してきます。収穫適期は、①巻きひげが枯れている②果実の肩が張り光沢が出ている③果実の尻の部分がへこみ、指で押すと弾力を感じる④地面に付く果皮が濃黄色となるなどでも判断できます（図5）。



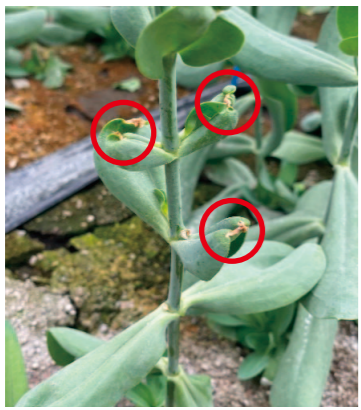
トルコギキョウ 生理障害について

チップバーン（葉先枯れ）

症状と障害の様子

定植後、生育初期から中期の急激な伸長時に見られる症状。生長点付近の葉先端部が褐変、ひどい時には枯死します。また品種によって発生しやすさに差があり、ピンク、黄色の品種が発生しやすい傾向にあります。葉先枯れが発生するとその部分から灰色カビ・Botrytisが侵入し、灰色カビ病に感染し、発病することがあるので枯れてしまった葉先は出来るだけ摘み取ることが望ましいです。

発生・軽減対策
植物体内での移動が遅いカルシウムが、伸長生長の激しい生長点付近で欠乏することが第一の原因とされます。対策として急激な伸長生長をさせないよう適切な施肥管理を行いましょう（多量施肥に注意）。また、抽苔期から発蕾までカルシウム資材の葉面散布を1週間〜2週間に一度行います。さらにかん水の量・タイミングには十分気を付けましょう。高温だからといって多量にかん水すると急激な伸長を引き起こし、葉先枯れが発生することが多くあります。品種による発生度合いの差が大きいため品種選定時に考慮しましょう。（各種苗会社カタログにチップバーンに関する記載あり。）



中位葉に残った障害（葉先の欠損）



中位葉に残った障害（葉先の欠損）

ピーマン

黒枯病

発生・症状と被害の様子

高温条件下で発生しやすく、特に結露等により濡れた状態が10時間以上連続するような条件下で多発します。主に葉に発症するが茎や果実・果梗にも発生します。発症した葉は初期に褐色小斑点を形成し、次第に拡大して不定形な黒褐色輪紋状の病斑となります。果実・花梗・茎においては黒褐色の斑点が生じ、茎に発生した病斑が茎を取り巻くところから先は枯死します。15〜30℃で発病し、発病適温は25℃付近と考えられています。

防除対策

病原菌の胞子が、植物の残渣や土壌表面、ハウス資材等に付着して、次作の発生源となるため、残渣処理や土壌消毒等の対策を徹底しましょう。

また連続した高温（濡れ）状態を回避するため、加温機の短時間強制稼働等の対策をとり、予防と早期防除に努めましょう。

ピーマンにおける黒枯病の登録薬剤は、スコア顆粒水和剤、アフエットフロアブル、ストロビーフロアブル、ダコニール1000等があります。薬剤によって希釈倍数、使用時期や使用回数が異なるので、登録の内容を確認しましょう。

同系統薬剤の連用は耐性菌発生への恐れがあるので、RACコードに留意しながら適切な防除を心掛けましょう。



ピーマン黒枯病発症の葉



果梗〜へたへの発症

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

マコモダケや利休草、いいですね。知らなかつた植物が身近に感じられました。

(香美市香北町・65歳)

香美地区からこんにちはに載っていた「マコモ」は名称は知っていても実物の写真は初めて見ました。嬉しかったです。

(香南市野市町・70歳)

▼こうぐり2024年12月号P10、11「香美地区からこんにちは」についてのお便りをいただきました。私も取材をした際に初めて「マコモ」の実物を見ました。想像以上に大きくて迫力ある田んぼでした。このマコモはお茶やしめ縄など多くのものに活用されていて魅力がたっぷりです。見つけた際はぜひ、マコモの魅力をつぶりと味わってみてくださいね！

できごとピックアップでイベントや取り組みが分かって楽しかった。知人なんかも載っていて、頑張っている姿に嬉しさを感じました。

(香南市吉川町・48歳)

いつも楽しく見させていただいています。身近に感じる話題を中心に楽しく拝見させていただきます。

(香美市土佐山田町・55歳)

▼広報担当になって早9カ月が経ちました。このように広報誌の感想をいただく毎月取材を通してたくさんの方々に関わることで楽しく取材をさせていただいていると実感できます。少しでも皆さんに香美地区の魅力が伝わるようにこれからも頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願ひします！

山田堰井筋土地改良区全水系の水止め

水路の維持管理・補修作業のため、次の期間、山田堰井筋土地改良区全水系水路の水止めを実施します。大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

期 間 令和7年3月1日(土) 午前8時 止水
令和7年3月9日(日) 午後5時 通水

*物部川合同堰(香美市土佐山田町神母ノ木)を止水・通水する時間です。
*天候又は作業の都合等により、期間を延長することがあります。ご了承ください。

お問い合わせ先 山田堰井筋土地改良区 (TEL: 0887-52-2311)

物部川の町田堰より取水している農業用水の水止めについて

町田堰修繕工事のため、例年より水止めの期間が2日間長くなります。

期 間 令和7年3月3日(月) 午前8時～
令和7年3月9日(日) 午後5時まで

お問い合わせ先 物部川土地改良区連合
(TEL: 0887-55-2216)

【連絡先】 JA高知県香美地区 (共通局番 0887)

貯金・貸付・共済に関する問い合わせ

野市支所 (貯金・貸付) 56-0921 (共済) 56-0821
香北支所 59-2321 土佐山田支所 53-2155

購買・販売・営農に関する問い合わせ

物部購買課・集出荷場 (購買) 58-2144 (集出荷場) 58-3053
香北購買課・集出荷場 (購買) 59-3353 (集出荷場) 59-3548
土佐山田購買課 53-3101 土佐山田集出荷場 53-4124
野市購買課 56-3568
野市・吉川集出荷場 (野市) 56-0123 (吉川) 55-2117
夜須購買課・集出荷場 (購買) 54-2157 (集出荷場) 54-2231
香我美購買課・集出荷場 (購買) 55-3185 (集出荷場) 55-4118
山北果樹集出荷場 55-4165 特産センター 56-0061
香美営農経済センター 56-2372
広域ライスセンター (8・9月) 55-2223 野市育苗センター 54-3856
ライスセンター (8~10月) (香北) 59-3234 (土佐山田) 53-4149

車輛・農機・ガスに関する問い合わせ

車輛センター 56-0314 農機センター 53-4221
LPガスセンター 53-4353

事故・葬祭に関する問い合わせ

JA共済高知中央サービスセンター 088-821-6015
JA葬祭館「ルミエールとさかみ」 56-5911 (24時間対応)

ATMの営業時間

●物部・香北支所・土佐山田支所・土佐山田駅前・赤岡・香我美
平日: 8:45~19:00 土・日・祝日: 9:00~19:00
●野市支所・マルナカ野市店・夜須
平日: 8:45~21:00 土・日・祝日: 9:00~19:00
香美地区本部 〒781-5295 香南市野市町西野2704-2
TEL 0887-56-0121

地区担当者のつぶやき

こうぐり1月号の特集2にて紹介したJAグループ高知の新番組「三山ひろしのあぐりの応援歌(エール)」。香美地区でも口ケが行われました! やっこねぎ部会の村田篤則さんのほ場で口ケが行われ、三山さんが実際にやっこねぎの収穫体験や、やっこねぎを使った料理の試食などを行いました。しかも、料理の1つ「やっこねぎの豚肉巻き鍋」は三山さんが命名してくださいました!! 冬にピッタリの温まる料理になっています! 放送は1月28日でしたが、JAグループ高知のYouTubeチャンネルでも公開していますのでぜひご覧ください! (岩崎)

